

フィデューシャリー・デューティー実践に向けた取り組み

基本的な考え方

資産運用関連業務では、商品開発、販売、運用、資産管理の各機能が必要となりますが、みずほフィナンシャルグループは、個人から年金基金、地域金融機関等の機関投資家まで、幅広いお客さまの常に変化する多様なニーズに、迅速・柔軟に応えるため、資産運用関連の商品・サービスの提供に必要な銀行、信託、証券、資産運用の各機能を担うグループ会社をフルラインで有しています。

各機能を担うグループ各社において、お客さまの利益に真に適う商品・サービスを提供し続けるために、みずほフィ

ナンシャルグループ(持株会社)は「〈みずほ〉のフィデューシャリー・デューティー^{*}に関する取組方針」を策定・公表しました。

グループ各社は当該取組方針に則り、グループ管理方針ならびに各社の機能に応じた「アクションプラン」を策定・公表し、お客さまの立場に立った施策を実践しています。

^{*} 他者の信任に応えるべく一定の任務を遂行する者が負うべき幅広いさまざまな役割・責任の総称

アクションプランを策定・公表しているグループ会社

		機能ごとの対応方針		
		販売	運用・商品開発	資産管理
グループ管理方針	みずほ銀行			
	みずほ信託銀行			
	みずほ証券			資産管理サービス信託銀行
	DIAMアセットマネジメント			
	みずほ投信投資顧問			
		新光投信		
				詳細は各社ウェブサイトをご覧ください

^{*} DIAMアセットマネジメント、みずほ信託銀行の資産運用部門、みずほ投信投資顧問、新光投信のアクションプランにつきましては、2016年10月1日の統合を目指している新会社アセットマネジメントOneに引き継ぐ予定です。

「〈みずほ〉のフィデューシャリー・デューティーに関する取組方針」

「〈みずほ〉のフィデューシャリー・デューティーに関する取組方針」は、グループ管理方針および機能ごとの対応方針で構成されており、概要は以下の通りです。

グループ管理方針

ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> 持株会社とグループの運用会社、グループの販売会社と運用会社との間の適切な経営の独立性確保に向けた態勢の構築 グループ各社におけるフィデューシャリー・デューティーの実践に向けた具体的なアクションプランの策定・公表 アクションプランの遵守状況について取締役会等へ定期的に報告
業績評価	<ul style="list-style-type: none"> お客さまのニーズ・利益に真に適う取り組みを評価する適正な業績評価体系の構築
報酬等の合理性	<ul style="list-style-type: none"> お客さまに提供する商品・サービスの内容に合致した合理的な報酬・手数料水準の設定
利益相反管理	<ul style="list-style-type: none"> グループ内の利益相反管理の高度化

機能ごとの対応方針

機能	対応方針
販売	<ol style="list-style-type: none"> お客さまニーズに適した商品ラインアップの構築 <ol style="list-style-type: none"> みずほ銀行・みずほ信託銀行・みずほ証券のグループベースで、優良な投資の機会を提供 お客さまの投資視点に基づいた、安定的な資産形成に資する商品の採用と既存商品の見直し お客さまへのコンサルティングを通じた投資商品の提供 <ol style="list-style-type: none"> お客さまの資産・負債状況や受け入れ可能なリスクの度合い等の正確な把握 商品特性等に係るお客さまの理解向上に資するコンサルティング コンサルティング手法の高度化や、最新のテクノロジー等も活用した新たな提案手法の探求 透明性の高い各種手数料設定 お客さまそれぞれのゴールの実現に向けたアフターフォローの実施 <ol style="list-style-type: none"> アフターフォローを通じた、お客さまの適切な投資判断に資する情報提供とアドバイス 安心して取引を継続いただくための、堅確な業務の遂行と高度化 お客さまが安心して安定的な資産形成を実現するための基盤の構築 <ol style="list-style-type: none"> お客さまの金融・投資知識の向上に役立つサービスの充実 最高水準のコンサルティングサービスを提供するための、組織的な人材育成等の高度化
運用・商品開発	<ol style="list-style-type: none"> 運用の高度化 <ol style="list-style-type: none"> 人材・運用基盤の強化を通じた投資判断や分析能力の高度化 既存の運用手法の改善や新たな手法・投資機会の探求 商品品質の向上とお客さまニーズを捉えた商品開発に向けた不断の取り組み <ol style="list-style-type: none"> 商品の適切なリスク管理やチェックを通じた、継続的な商品品質の向上 お客さまのニーズの的確な把握、運用のプロとしての知見を踏まえた商品開発 透明性の高い運用報酬の設定 お客さまの立場に立った情報提供やサービスの充実 <ol style="list-style-type: none"> クオリティーの高いサービスの実行 利便性とわかりやすさを意識した適切な情報提供 お客さまの金融・投資知識の向上に役立つサービスの充実 ガバナンスの強化 <ol style="list-style-type: none"> 運用会社としての独立性を高めた業界最高水準のガバナンス態勢の構築 新商品の開発に係る、透明性の高いプロセスと客観的な評価に基づく意思決定
資産管理	<ol style="list-style-type: none"> 資産管理サービス提供体制の強化 <ol style="list-style-type: none"> 事務・システム基盤の充実や高度な専門性を備えた人材の育成 サービス品質の向上と新規サービスの開発に向けた取り組み <ol style="list-style-type: none"> 新しいサービスの開発と、お客さまのニーズを先取りした最適なソリューションの提供 サービス内容に合致した資産管理報酬設定状況の定期的な検証 お客さまの投資活動を支える情報提供の高度化 <ol style="list-style-type: none"> 投資管理の高度化に資する各種情報提供サービスの充実